



(JASDAQ コード 8927)

平成 26 年 7 月 31 日

各 位

上場会社名 株式会社明豊エンタープライズ
代表者名 代表取締役社長 梅木 篤郎
問合せ先 執行役員管理部長 安田 俊治
(電話番号 03 - 5434 - 7653)

事業再生 A D R 債務の完済に関するお知らせ

当社は、既に公表しておりますとおり、事業再生に向けた強固な収益体質の確立と、財務体質の抜本的な改善を図るため、産業活力の再生及び産業活動の革新に関する特別措置法所定の特定認証紛争解決手続き（以下、「事業再生 A D R 手続き」といいます。）につきまして、対象債権者たるお取引先金融機関の皆様のご同意により、平成 24 年 1 月 31 日に成立しております。

同事業再生 A D R 手続きは、5 事業年度の計画期間をもって終結することとなっておりますが、今般、予定計画期間を 3 事業年度繰り上げ、当事業年度（平成 26 年 7 月期）末日である、本日付で事業再生 A D R 債務を完済致しましたのでお知らせいたします。

記

1. 事業再生 A D R 手続きの進捗と債務の完済

事業再生 A D R 手続きが成立した平成 24 年 7 月期における仕掛販売用不動産 33 億 40 百万円につきましては、平成 26 年 2 月にすべての売却が完了いたしました。また、同期末における有利子負債 38 億 79 百万円のうち A D R 対象となる不動産の保全債権については、対象不動産の早期の売却に伴い全額の弁済を完了しており、又、非保全債権部分につきましても、経営関与のあった株主責任による当社株式の私財提供益等を原資として、本日をもって残額の弁済を完了致しました。

当社はこの間、事業再生計画に定めるとおり事業の選択と集中により、ADR 対象不動産の早期売却、人件費などのコスト削減をさらに進め、収益及び財務体質の改善を図るとともに、第三者割当による資本の増強を実施し、一方、短期間での資金回収が見込める賃貸アパートメントブランド「MIJAS(ミィ)」を本年 2 月に立ち上げ、当該新事業の用地仕入れなど来期以降の新たな事業展開に向け取り組んでまいりました。

これらの事業展開を背景として、当事業年度（平成 26 年 7 月期）末日をもって、事業再生 A D R 債務を完済するに至りました。

2. 今後の見通しについて

事業再生 A D R 手続き以前から保有していた仕掛販売用不動産については、すべて販売を完了しましたが、来期以降の売上高を確保するために、仕入活動および販売活動を本格的に始動するため組織体制の整備に合わせて人員増加を検討しております。また、新事業の積極的展開に必要な物件取得資金についても、新規に金融機関からご融資をいただき実績を積み上げております。

尚、本件による平成 26 年 7 月期の業績に与える影響はございませんが、これらを踏まえて、平成 27 年 7 月期の通期の業績予想の詳細につきましては、平成 26 年 7 月期の決算短信発表日に発表する予定としております。

【本件に関する問合せ】 管理部 IR 担当 電話 03 - 5434 - 7653

以 上